

Fellowship ID : BR250401

2025 年 12 月 12 日

YYYY/MM/DD

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

To: President, Japan Society for the Promotion of Science

研究活動報告書 Research Report

1. 受入研究者/ Host researcher

受入研究機関・部局・職
Name of Host Institution, Department and Title

岡山大学学術研究院・環境生命自然科学学域（農学系）・教授
Faculty of Environmental, Life, Natural Science and Technology,
Okayama University, Professor

受入研究者氏名
Host Researcher's Name

守屋 央朗
Hisao Moriya

2. 外国人招へい研究者/ Fellow

所属研究機関・部局・職
Name of Institution, Department and Title

Université Laval・Department of biochemistry・Professor

外国人招へい研究者氏名
Fellow's Name

Christian Landry

3. 採用期間/ Fellowship Period

2025 年 11 月 23 日 ～ 2025 年 12 月 9 日

17 日 (Days)

か月 (Months)

4. 研究課題/ Research Theme

遺伝子重複が遺伝子／タンパク質のネットワーク進化に及ぼす影響

5. 研究活動報告/ Research Report

(1) 研究活動の概要・成果/ Summary of Research Results

受入研究者の研究室に滞在し、セミナーでの発表、共同研究の打ち合わせ、学生への指導助言、酵母遺伝子の増幅実験などを行った（11 月 23 日—12 月 1 日）。また、日本分子生物学会に参加し情報収集を行った（12 月 3 日—5 日）。さらに、東京大学に訪問しセミナーを行った（12 月 8 日）。以上の研究活動により、お互いの研究内容に対する理解が深まるとともに、新たな実験計画について考えることができ、今後のより深い研究交流のきっかけとなると期待される。

(2) 主な研究発表（雑誌論文、学会、集会、知的財産権等）/ Main Research Publications

岡山大学微生物エクスポージャー第 8 回ミーティングでの発表（タイトル: Towards a Complete Understanding of Drug Resistance in Pathogenic Fungi）

(3) その他/ Remarks

（注）採用期間終了後 3 ヶ月以内に提出

※ (Note) Submit the form within 3 months after the expiration of fellowship.

※ 様式 1 に記載された情報を基に確認しますので、部局名等の名称含め、内容に誤りが無いか必ずご確認ください。